

令和7年度 認定調査員新規研修 【確認テスト】

介護支援専門員証登録番号		ふりがな	
事業所名		氏名	
確認テスト実施日	令和7年 月 日（確認テストは2回実施してください）		

以下の問題について、正しいと思う番号を解答欄に記入してください。

※ 1回目は認定調査員テキスト等を見ないで行い、2回目は認定調査員テキスト等を確認しながら実施してください。

問 題	解 答	
	1 回 目	2 回 目
問1 要介護認定等基準時間は調査対象者の（ ）を表している。		
①身体的能力 ②状態像 ③介護の手間の総量		
問2 認定調査員は、認定調査に関連して知り得た個人の秘密に関して守秘義務があるが、過去にその職にあった者はその限りではない。		
① ○ ② ×		
問3 認定調査は1名の調査対象者に1名の認定調査員が1回で行う。もし、当日に急病で体調が一時的に変化し適切な調査が行えないと判断したときは、後日体調が安定したら再調査を行う。		
① ○ ② ×		
問4 認定調査員は、調査対象者が必要と思うサービスが受けられるよう、特記事項の書き方を工夫した方がよい。		
① ○ ② ×		
問5 認定調査の際、家族等の介護者がいる在宅の調査対象者については、介護者が不在の日は避けるようにする。		
① ○ ② ×		
問6 認定調査員は、調査の質問項目は調査項目の順番にこだわらず、調査対象者が答えやすい質問の導入や方法を工夫する。		
① ○ ② ×		
問7 介護認定審査会においては、調査員と主治医のみが、実際に申請者を目の当たりにして情報を提供する立場にあるため、調査票記入の際は、認定調査員の思いも含めて記入する。		
① ○ ② ×		
問8 一次判定の確定（基本調査項目の選択の確定）は、誰またはどの機関の役割ですか。		
①認定調査員 ②介護認定審査会 ③介護認定審査会事務局		
問9 認定調査票の特記事項は、どのような時に利用されますか。		
①一次判定の修正・確定 ②一次判定の修正・確定と二次判定 ③二次判定		

問 10 要介護認定の基本調査項目の3つの評価軸として誤っているものはどれですか。		
①身体機能	②介助の方法	③有無
問 11 特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。		
①サービスの利用意向	②選択根拠	③介護の手間
問 12 BPSD関連の「有無」で評価を行う基本調査項目は「日常生活上の支障が発生している」か「発生していない」かを中心に調査を行うことが重要である。		
① ○	② ×	
問 13 「介助の方法」で評価を行う基本調査項目は、具体的に介助が「行われている」か「行われていない」かを中心に調査を行う。その介助の適切・不適切については判断してはならない。		
① ○	② ×	
問 14 「能力」で評価を行う基本調査項目は、「できる」か「できない」かを可能な限り確認動作を試行してもらい確認する。		
① ○	② ×	
問 15 【1-7 歩行】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 途中で座り込み休憩しつつ、何かにつかまれば5m歩くことができる。		
①できる	②何かにつかまればできる	③できない
問 16 【能力】の基本調査項目において、実際に試行した状況と、介護者から聞き取りした状況が異なる場合の選択肢の選択方法について、正しいものはどれですか。		
①常に、実際に行った結果で選択する		
②常に、聞き取りした状況で選択する		
③常に、より頻回な状況に基づき選択する		
問 17 基本調査項目の定義にうまく当てはまらないなど判断に迷う際の基本調査の選択としてもっとも適切なものはどれですか。		
①各基本調査項目の定義等に基づき選択する		
②介護の手間がよりかかる方、状態が悪い方で選択する		
③迷った状況の特記事項に記載し、選択は空欄のままにしておく		
問 18 【2-3 えん下】の「見守り等」の選択基準として、正しいのはどれですか。		
①実際に見守りが行われていることを必須とする		
②いつも「声かけ」を行っているので「見守り等」を選択した		
③「できる」、「できない」いずれにも含まれないと考えられたので「見守り等」を選択した		
問 19 【1-6 両足での立位保持】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 調査時には、平らな床の上で立位を10秒間程度何にもつかまらないで保持できたが、家族の話では、日頃はできないことが多い。		
①つかまらないでできる	②何かにつかまればできる	③できない
問 20 【2-7 口腔清潔】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 介護者が磨き残しの確認のみ行っている。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)		
①介助されていない	②一部介助	③全介助

<p>問 21 【1-10 洗身】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 自分で洗身を行っているが、介護者による見守りが行われている。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)</p>		
①介助されていない	②一部介助	③全介助
<p>問 22 【2-5 排尿】基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 トイレへの移動、トイレ内での行為には、見守りも介助も行われていないものの、認知症のためトイレに行くタイミングを自分で把握できないことがあるため、定時の声かけを行っている。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)</p>		
①介助されていない	②見守り等	③一部介助
<p>問 23 【4-12 ひどい物忘れ】の基本調査の選択基準について、誤っているのはどれですか。</p>		
①電話の伝言をし忘れるといったような、単なる物忘れも含まれる		
②「ひどい物忘れ」によって周囲の者が何らかの対応をとらなければならない状況(火の不始末)が含まれる		
③寝たきりで、認知症もあるが、意思疎通もできないので、「ない」を選択した		
<p>問 24 【5-2 金銭の管理】において、手元に現金等を所持していない場合の考え方について、正しいものはどれですか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)</p>		
①年金、預貯金、各種給付等の管理の状況で選択する		
②定義で規定される行為を想定して、適切な介助の方法を選択する		
③管理する金銭がないため、「介助されていない」を選択する		
<p>問 25 【過去 14 日間にうけた特別な医療】について、次のうち「ある (該当する)」を選択するものはどれですか。</p>		
①急性疾患への対応で一時的に実施された特別な医療		
② 1 か月前の医師の指示に基づき看護師が 2 日に 1 回、行っている特別な医療		
③医師の診断により 3 日前に終了した特別な医療		